

# 関西武夫原会

常任幹事 酒井政敏 (法23回卒)

平成17年の関西武夫原会総会は11月25日、3年ぶりに「太閤園」で開催されました。今回は原点に立ち返ってみようと、ミニコンサートもビンゴゲームもなく、語らいの場を提供することを主眼としました。

事前の幹事会では、より多くの人に出席してもらうためにはどうすればよいのか？どうしたら若い世代が出席しやすい会になるのか？という点について話し合われましたが、勿論すぐに結論が出る類の問題でもなく、今回はアンケートという形で出席者の意見を募る事としました。

さて当日。総会の部が谷会長の挨拶に始まり、業務報告・会計報告・役員改選と例年同様滞りなく終了した後、懇

-7-

く寮歌斉唱の時間です。巻頭言につづく武夫原ダンスでは何時もながら諸先輩方の若々しさとパワーに圧倒される思いがします。そして気がつけば総会の開始から3時間が過ぎており、川添副会長の閉会の言葉を以って懇親会の部もお開きとなりました。

ゲーム等の準備は一切なく多少不安のスタートではありましたが、「語

親会の部は本部の山中会長と県大阪事務所の正木所長にご挨拶を頂いた後、本島新事務局長より今回初めて実施するアンケートへの協力お願いを経て乾杯へと移って行きました。今回参加者中最若手である平成10年3月卒麻生常任幹事の元気の良い乾杯の音頭と共に、酒と語らいの場が幕を開けました。これから約2時間ひたすら「しゃべくり」の時間が続く訳で、間が持てないのではないかという心配もあったのですが、会場は予想以上に盛り上がり時間は驚くほど早く過ぎて行きました。

東京武夫原会九鬼会長より支部状況のご報告の後、ご寄贈頂きました肥後椿8株の争奪戦を終えると、間もな

らい」だけに特化した懇親会もまずは無事終了しました。

一年に一度とか、卒業以来とか、久しぶりに顔を合わせる友人達と酒を酌み交わし、積もる話に花を咲かせるには2時間という時間はむしろ短すぎるのかもしれませんが。

(さかい まさとし)

-8-

